

# 平成29年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月14日

上場会社名 株式会社 TRUCK - ONE  
 コード番号 3047 URL <http://www.truck-one.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 雄也  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 福谷 良昭  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福  
 TEL 0833-44-1100

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	3,329	15.9	35	1.6	49	12.3	32	6.7
28年12月期第3四半期	2,873	4.1	34	15.0	43	0.3	30	26.2

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 34百万円 (47.5%) 28年12月期第3四半期 23百万円 ( 8.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	13.40	
28年12月期第3四半期	12.41	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第3四半期	3,082	615	20.0	256.50
28年12月期	2,902	593	20.4	247.20

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 615百万円 28年12月期 593百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		2.50		2.50	5.00
29年12月期		2.50			
29年12月期(予想)				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,098	7.7	50	27.8	44	6.9	33	3.1	13.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期3Q	2,552,000 株	28年12月期	2,552,000 株
期末自己株式数	29年12月期3Q	153,100 株	28年12月期	153,100 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期3Q	2,398,900 株	28年12月期3Q	2,426,500 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済環境は、総じて緩やかに持ち直し、輸出の増加などを受け、生産が拡大基調を継続し雇用環境も良好となり個人消費は回復がみられますが、朝鮮半島情勢の緊迫化といった地政学リスク、トランプ政権の混乱、さらに欧州の政治情勢の不透明感が払拭できず、その動向による景況影響には引き続き注視が必要といえます。

このような状況の下、当社グループの主力事業である商用車関連事業は、高年式車両を中心とした事業用車両の販売が引き続き好調に推移し、増収増益となりました。

運送関連事業につきましては、子会社である株式会社T.L.Gと丸進運油株式会社が主要な事業として行っております。当第3四半期において売上高は横這いで推移しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績としては、売上高3,329,054千円（前年同期比15.9%増）、営業利益35,168千円（前年同期比1.6%増）、経常利益49,264千円（前年同期比12.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益32,139千円（前年同期比6.7%増）となりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりです。

## ①商用車関連事業

事業用車両の販売が引き続き好調に推移しており、商用車関連事業の売上高は2,750,777千円（前年同期比20.6%増）、セグメント利益は26,357千円（前年同期比8.9%増）となりました。

## ②運送関連事業

運送貨物の既存の取引先からの受注が減少したことより、運送関連事業の売上高は578,276千円（前年同期比2.4%減）、セグメント利益は8,339千円（前年同期比15.5%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は3,082,165千円となり、前連結会計年度末に比べ180,058千円の増加となりました。このうち流動資産は142,254千円増加して2,138,364千円となりました。主な要因は現金及び預金が137,671千円、商品及び製品が97,410千円増加し、受取手形及び売掛金が73,472千円減少したことによるものです。また固定資産は37,804千円増加して943,801千円となりました。主な要因は有形固定資産のその他（純額）が49,724千円増加し、賃貸用資産が36,105千円減少したことによるものです。

負債合計は2,466,852千円となり、前連結会計年度末に比べ157,756千円の増加となりました。このうち流動負債は123,789千円増加して2,315,396千円となりました。主な要因は短期借入金100,000千円増加し、支払手形及び買掛金が43,579千円、1年内返済予定長期借入金21,334千円減少したことによるものです。また固定負債は33,966千円増加して151,455千円となりました。主な要因は長期借入金13,567千円減少し、リース債務が49,625千円増加したことによるものです。

純資産合計は615,312千円となり、前連結会計年度末に比べ22,302千円の増加となりました。主な要因は利益剰余金が20,145千円増加したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の連結業績予想につきましては、平成29年2月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	249,867	387,538
受取手形及び売掛金	248,136	174,663
商品及び製品	1,453,647	1,551,057
原材料及び貯蔵品	3,163	3,073
繰延税金資産	3,792	10,704
その他	38,276	11,945
貸倒引当金	△773	△619
流動資産合計	1,996,110	2,138,364
固定資産		
有形固定資産		
貸貸用資産(純額)	85,213	49,108
土地	410,973	410,973
その他(純額)	254,056	303,780
有形固定資産合計	750,243	763,862
無形固定資産合計	4,837	15,399
投資その他の資産		
投資有価証券	94,204	107,710
長期前払費用	89	57
破産更生債権等	1,189	1,189
繰延税金資産	8,129	7,280
敷金及び保証金	22,641	22,409
その他	25,676	26,905
貸倒引当金	△1,014	△1,014
投資その他の資産合計	150,915	164,539
固定資産合計	905,996	943,801
資産合計	2,902,106	3,082,165
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	744,014	700,434
短期借入金	1,260,000	1,360,000
1年内返済予定の長期借入金	45,788	24,454
リース債務	20,837	31,280
未払金	92,762	98,268
未払法人税等	3,047	18,676
賞与引当金	999	8,256
その他	24,158	74,025
流動負債合計	2,191,607	2,315,396

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	13,567	-
リース債務	62,020	111,646
長期未払金	6,631	4,381
繰延税金負債	600	1,011
退職給付に係る負債	34,670	34,416
<b>固定負債合計</b>	<b>117,488</b>	<b>151,455</b>
<b>負債合計</b>	<b>2,309,096</b>	<b>2,466,852</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	97,725	97,725
資本剰余金	44,955	44,955
利益剰余金	464,961	485,106
自己株式	△14,481	△14,481
<b>株主資本合計</b>	<b>593,161</b>	<b>613,306</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	△150	2,006
その他の包括利益累計額合計	△150	2,006
<b>純資産合計</b>	<b>593,010</b>	<b>615,312</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,902,106</b>	<b>3,082,165</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	2,873,571	3,329,054
売上原価	2,497,932	2,935,068
売上総利益	375,638	393,986
販売費及び一般管理費	341,014	358,817
営業利益	34,623	35,168
営業外収益		
受取利息	54	5
受取配当金	643	687
受取保険金	7,411	1,726
保険解約返戻金	520	764
持分法による投資利益	3,176	10,221
その他	5,006	8,150
営業外収益合計	16,812	21,557
営業外費用		
支払利息	6,079	5,379
その他	1,469	2,082
営業外費用合計	7,548	7,461
経常利益	43,887	49,264
税金等調整前四半期純利益	43,887	49,264
法人税、住民税及び事業税	16,588	23,895
法人税等調整額	△2,809	△6,771
法人税等合計	13,779	17,124
四半期純利益	30,108	32,139
親会社株主に帰属する四半期純利益	30,108	32,139



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	30,108	32,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,849	2,157
その他の包括利益合計	△6,849	2,157
四半期包括利益	23,258	34,297
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,258	34,297
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,281,057	592,513	2,873,571	—	2,873,571
セグメント間の内部売上高 又は振替高	101,495	19,818	121,314	△121,314	—
計	2,382,553	612,332	2,994,885	△121,314	2,873,571
セグメント利益	24,207	9,864	34,071	551	34,623

(注) 1 セグメント利益の調整額551千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,750,777	578,276	3,329,054	—	3,329,054
セグメント間の内部売上高 又は振替高	111,586	29,331	140,918	△140,918	—
計	2,862,364	607,608	3,469,972	△140,918	3,329,054
セグメント利益	26,357	8,339	34,696	471	35,168

(注) 1 セグメント利益の調整額471千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。